



■市庁舎の後ろの場所に建設予定の第二庁舎(予想図)

64億円

市民の税金を投入して

議会棟が主たる 第二庁舎建設は 見直しを！

昨年の12月市議会で、森尾市議が市役所の後ろの場所に建設予定の第二庁舎建設について取り上げ、計画を見直すよう求めました。

現在の議会棟は十分使えるのに！

現在の議会棟は、昨年耐震化工事が行われ、十分使えます。ところが、第二庁舎建設計画では、議会棟そのものがメインとなっています。30億円で本庁舎を耐震化し、議会棟も十分活用できるのに市民の税金64億円を投じて議会棟が主たる第二庁舎建設を進めなければならないのか。議会でこの点をたどしました。

地下通路まで計画

市役所庁舎に通じる地下通路が必要だとして、8億4千万円を投じて建設する計画です。果たして必要でしょうか。



金沢市役所第2庁舎建設計画

	素案(H27.11.12)	骨子案(H28.1.15)
議会(吹き抜け含む)	2500㎡程度 (48%)	2500㎡程度 (50%)
外郭団体(金沢芸術創造財団など)	800㎡程度 (15%)	800㎡程度 (16%)
職員センター	800㎡程度 (15%)	800㎡程度 (16%)
危機管理センター	500㎡程度 (10%)	500㎡程度 (10%)
会議室	400㎡程度 (8%)	200㎡程度 (4%)
行政委員会(選挙管理委員会など)	200㎡程度 (4%)	200㎡程度 (4%)
共有スペース(廊下、トイレなど)	4800㎡程度	3500㎡程度
合計	10000㎡程度	8500㎡程度
建設費概算	65億円	64億円 (地下通路通路 約8.4億円)

※(%)は、共有スペースを除いた占有率

市は、素案を見直し、基本設計骨子案を1月15日開かれた特別委員会に提案しましたが、事業費は、64億円です。設計費と解体費は除くとしています。議会棟と地下通路は見直しがされていません。

議員報酬の 引き上げを検討

現在の議員報酬が20年近くにわたり据え置かれているとして、その引き上げが検討されています。しかし、市民生活の現状や議員報酬が中核市平均(月額60万円弱)からして、日本共産党は、むしろ引き下げるべきとの意見を述べています。

中核市では上から5位の議員報酬

No	市名	議員	議長	副議長
1	東大阪市	700,000	800,000	740,000
2	西宮市	687,000	827,000	748,000
3	鹿児島市	686,000	790,000	738,000
4	姫路市	685,000	823,000	747,000
5	宇都宮市	670,000	800,000	710,000
6	倉敷市	670,000	780,000	720,000
7	金沢市	670,000	780,000	715,000

お気軽に
ご相談下さい

ひとりで悩まず……
困ったときはお電話を

日本共産党 金沢市議員団
☎220-2407 (議員団控室)

日本共産党 金沢市議員団
ニュース

No.311 2016年 2月・3月号 日本共産党金沢市議員団
金沢市広坂1-1-1 金沢市議会内 TEL.076-220-2407 FAX.076-260-6588
Eメール jcp.kccd@spacelan.ne.jp 金沢市議員団 検索